



1・2・6 会場内で笑顔を見せる新成人
3_節目を思い出に残す記念撮影
4・5_式は感染症対策を実施した上で行われました
7_凛々しいまなざしで式典に参加
8_決意を述べる実行委員長の菊池さん
9_屋上風のセットで行われた「はたちの主張」
10_式典最後の三本締め



令和4年遠野市成人式 フォトレポート

はたちのつどい「道」

20歳の節目を迎えた240人の新成人が、大人としての一歩を踏み出しました。
夢と希望に満ちあふれた成人式の様子を紹介します。

市 成人式「はたちのつどい」
(同実行委員会主催)は、
1月9日に市民センター大ホールで開催され、新成人240人中171人が出席。大人への第一歩を踏み出しました。式典は受付時間の分散や入場制限など、新型コロナウイルス感染症対策を実施した上で挙行されました。今年の成人式のスローガンは、「道」。このスローガンは、これまで支えてくれた人への感謝やこれから夢に向かって歩みを進め挑戦していくことなど、過去から未来へのつながりを表現しました。

式典では、実行委員長の菊池舞さんが「大人としての責任や覚悟を認識し、これから歩む道に希望を持って一歩ずつ成長していく」と決意を込めてあいさつ。新成人を代表し、澤里玲妃さんと鈴木延苗さんがあたちの抱負を堂々と述べました。実行委員企画「はたちの主張」では、5人の新成人が一人ずつステージの上で発表。友人や家族への率直な思いが会場の笑いや涙を誘いました。最後は、会場全員で三本締めを行い、新成人の門出を盛大に祝福しました。

本市の成人式は、来年以降も20歳を対象に行います。
詳しくは市ホームページをご確認ください。



市HP

私たちの進む「道」



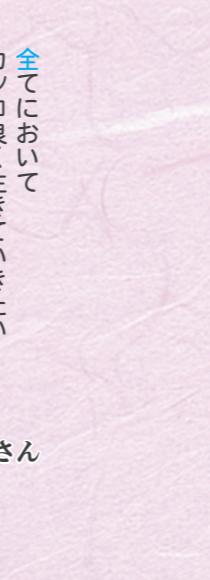
多間 悠人さん
遠野西中卒



佐々木 美穂さん
遠野西中卒



菊池 唐仁さん
遠野中卒



成人式のテーマ「道」にちなみ、新成人の皆さんに道について聞きました
これから歩んでいきたい
道について聞きました

これまで支えられた分、これからは自分が支える立場になりたい
全てにおいて自分の中の意見を持ち、力強く生きていきたい
保育士として、新しいことを吸収して頑張っていきたい
人として尊敬される大人になりたい